

報道関係者各位

2011年5月10日
株式会社ユビキタス

**ユビキタス社、WPS 2.0 に対応した
「Ubiquitous WPS」評価版開発キット提供を開始**
～村田製作所の無線 LAN モジュール、BridgeCo のネットワークオーディオ SDK に提供～

株式会社ユビキタス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:三原 寛司、以下ユビキタス社)は、無線 LAN向けソリューションの「Ubiquitous WPS」が、無線LAN製品の標準規格策定団体であるWi-Fi Allianceが定めるWPS(Wi-Fi Protected Setup)の最新規格である「WPS 2.0」に対応し、本日5月10日(火)より評価版の提供を開始したことを発表します。

WPS 2.0では、相互接続性の向上を目的として、旧バージョンのWi-Fi認定デバイスとの相互接続性を確保しつつ、従来の仕様における曖昧な点の明確化や追加・改善がされています。また、WPS 2.0は既に2010年12月にWi-Fi Allianceにて標準化が完了、ロゴ認定プログラムが開始されています。2011年6月以降に発売される機器でWPSに対応しWi-Fi Allianceのロゴ認定を取得する場合、対応が義務づけられている規格となります。「Ubiquitous WPS」は、このような組み込み機器において非常に重要である機能の最新規格をいち早くサポートすることで、最新機能への対応を支援します。

「Ubiquitous WPS」は、SDK(ソフトウェア開発キット)として無線LAN機能の搭載をご検討されている企業に提供されます。非常にコードサイズが小さくパフォーマンスにすぐれ、システムリソースの少ない組み込み機器でも搭載が可能な製品で、ROM/RAMサイズの限られる組み込み機器向けに最適に開発されています。また、組み込み機器の開発において、どのようなOSであっても、開発者が容易に組み込みできるように設計されており、非常に短期間で実装することが可能となります。

本製品は、本年6月までに製品としての出荷を開始する予定で、無線LAN機能の搭載をご検討されている企業に幅広く拡販するとともに、無線LANモジュール製品など無線LAN関連ソリューションを展開されている企業との協業で拡販を目指します。

無線LANモジュール展開においては、第一弾として、株式会社村田製作所(本社:京都府長岡京市 代表取締役社長:村田 恒夫)との取り組みを進めて参ります。具体的には、株式会社村田製作所製の無線LANモジュール向けに、Wi-Fiドライバと「Ubiquitous WPS」が組み合わせて提供されることとなります。また、現在、BridgeCo Inc.(本社:米国カリフォルニア州 CEO 最高経営責任者: ジーン・シェリダン)のネットワークオーディオソリューションを採用するお客様向けのSDK(ソフトウェア開発キット)に提供していた「Ubiquitous WPS」を、現バージョンに引き続き提供いたします。

「Ubiquitous WPS」の詳細内容につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.ubiquitous.co.jp/products/middleware/wpa-wps/>

■株式会社村田製作所 モジュール事業本部 通信モジュール商品事業部

ソリューションサービス部 部長 児堂 義一様のコメント

「ユビキタス社とは、Ubiquitous Network Framework による協業により、既に同社が提供するソフトウェアの評価を行っており、Ubiquitous WPS も、弊社の無線 LAN モジュールで必要とされる、小さなコードサイズ、低消費、低リソース、移植性の良さ、といった条件にあったソフトウェアとして提供されるものと期待しております。弊社の Wi-Fi ドライバ ソフトウェアとの組み合わせにて Wi-Fi 認証で必要となる最新の規格にいち早く対応することで、最新の機能を搭載した無線 LAN ソリューションを展開して参ります」。

■BridgeCo Inc. CEO 最高経営責任者 ジーン・シェリダン様のコメント

「ユビキタス社とは、2008 年から、Ubiquitous WPS を採用、弊社の無線 LAN 対応ネットワークオーディオ用 SDK に組み込んで提供しております。弊社の、無線 LAN 対応ネットワークオーディオ用ソリューションは、世界で広く出荷し、日本企業をはじめ数多くの企業で採用されています。

Ubiquitous WPS が、WPS2.0 規格にいち早く対応することで、弊社製品を最新の無線 LAN 規格に対応することが可能となり、市場展開も容易になります。弊社製品で必要とされる、小さなコードサイズ、低消費、低リソース、移植性の良さ、といった条件にあったソフトウェアとして提供されるものと期待しております」。

(同氏コメントを当社にて翻訳したものといたします。)

■株式会社ユビキタス 代表取締役社長 三原 寛司のコメント

「ゲーム機や携帯電話、スマートフォンをはじめ、組込み機器における無線 LAN 機能搭載のニーズは非常に高まっています。無線 LAN を搭載し、ネットワークに接続し、他の機器やクラウドと連携することで、デバイスの可能性は広がります。Ubiquitous WPS は、組込み機器における無線 LAN 接続の普及に寄与するものと考えております。今回の発表と同時に、従来からのお客様である BridgeCo 様にいち早く自社製品の付加価値として取り入れていただき、また、村田製作所様との協業により、短期間で幅広いマーケットへの販売展開が可能となることを期待しております。弊社が掲げている、ユビキタスネットワークを実現するためのソリューションとして展開して参ります」。

※本リリースに記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■WPS(Wi-Fi Protected Setup)とは

WPS(Wi-Fi Protected Setup) とは、煩雑な無線 LAN の設定を、一定の文字列(Pin code)入力や、接続する無線 LAN アクセスポイントと機器間で、同時にボタン(Push)を押すなどの行為により、簡単に行えるようにするために、Wi-Fi Alliance が標準化、機器が対応することで異なるメーカー間の機器であっても接続が可能になることを目的としたものです。

WPS に対応していない機器が無線 LAN アクセスポイントに接続しようとした場合、アクセスポイントに関する情報(SSID、パスワード、暗号方式)といった非常に難しい情報を選択、入力する必要があります。このため、例えば入力手段や表示手段のない組込み機器で無線 LAN 機能を搭載する場合、WPS がないと、設定方法が非常に煩雑になり、またはパソコンなどの機器と一度接続し、設定をするなどの操作が必要となります。

WPS に対応することにより、組込み機器であっても容易に無線 LAN 機能の搭載が可能となる、非常に重要な機能となります。

■株式会社ユビキタス(証券コード3858)について

ユビキタス社は、2001年に創業された組込み機器向けを中心としたコンピュータソフトウェアの開発・ライセンスを行う企業です。ユビキタス社会において必要となる、ネットワーク関連(ホームネットワーク関連・暗号技術を含む)、データベース、システムの高速度起動技術などの多数のソフトウェアを提供しております。他と差別化された製品群で、ユビキタス社会の要請に応えます。

■投資家の皆様へ

本プレスリリースは、弊社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。弊社業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である、決算短信・マイルストーン開示などをご参照ください。

■ 本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■ 株式会社ユビキタス 担当: 半田、川村

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト 16F

TEL: 03-5908-3451 FAX: 03-5908-3452 URL: <http://www.ubiquitous.co.jp/contact/>

■ 株式会社ユビキタス PR デスク (株式会社アクティオ内) 担当: 福澤、大蒲

TEL: 03-5771-6426 E-mail: ubiquitous-pr@actioinc.jp